

製品名: HGFA ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12008**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	70kDa

抗原情報

遺伝子名	HGFAC
別名	HGFAC; Hepatocyte growth factor activator; HGF activator; HGFA
遺伝子 ID	3083.0
SwissProt ID	Q04756
免疫原	ヒト HGFA の C 末端領域から得られた合成ペプチド。

背景

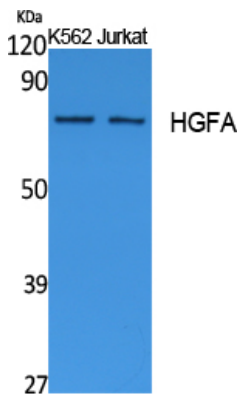
この遺伝子はペプチダーゼ S1 タンパク質ファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質は、まず不活性な一本鎖前駆体として合成され、その後、エンドプロテアーゼ処理によってヘテロ二量体へと活性化されます。この遺伝子はセリン

ロテアーゼとして作用し、肝細胞増殖因子を活性型に変換します。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。 [RefSeq 提供、2014年7月],注意:Met-1がイニシエーターであるかどうかは不明です。 ,機能:肝細胞増殖因子 (HGF) を単鎖からヘテロ二量体に変換することで活性化します。 ,類似性:ペプチダーゼ S1ファミリーに属します。 ,類似性:フィブロネクチン I 型ドメインを1つ含みます。 ,類似性:フィブロネクチン II 型ドメインを1つ含みます。 ,類似性:クリングルドメインを1つ含みます。 ,類似性:ペプチダーゼ S1 ドメインを1つ含みます。 ,類似性:EGF 様ドメインを2つ含みます。 ,細胞内局在:不活性な単鎖前駆体として分泌され、その後ヘテロ二量体へと活性化されます。 ,サブユニット:ジスルフィド結合によって連結された短鎖と長鎖のヘテロ二量体。 ,組織特異性:肝臓。 ,

研究分野

-

画像データ



HGFA ポリクローナル抗体を用いた K562 Jurkat 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。